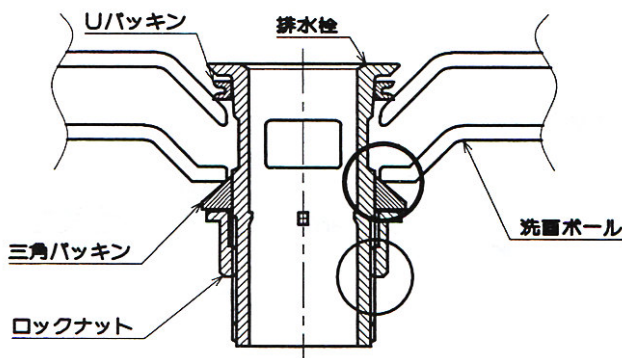


# 施工上の注意点

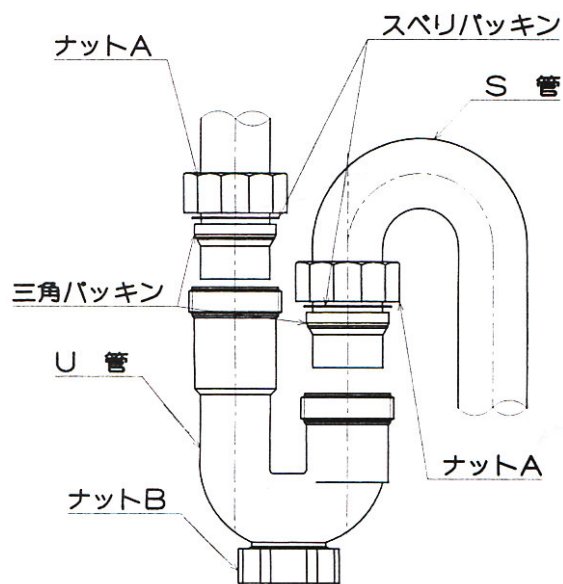
## 1. 排水栓部分

- ① 排水栓金具本体にUパッキンをツバ下まで挿入し洗面ボールに組付けます。
- ② 三角パッキンを洗面ボール下面に当て、スベリパッキンを入れロックナットを手締めにて締め付けます。  
(※この時三角パッキンが洗面ボールに対して平行に当たっている事を確認する。)
- ③ ナットの締め付けは洗面ボール破損を防止するため三角パッキンの弾性を失わない程度に締め付けます。

④現品を確認の上、上記手順にて取付の際水漏れを防ぐ為、必ず○印部に全周コーキング剤（一成分形シーリング材系を推奨）を別途用意し塗布して下さい。



## 2. トラップ部分



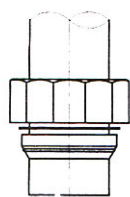
①ナットA・Bはプラスチック製のため、プライヤー等の工具を使用された場合、過度の力が加わり割れる

危険性がありますので手締めによる締め付けをお願い致します。

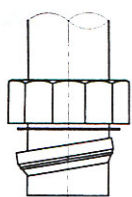
②スベリパッキンは手締めでも十分に締め込めるためのものです。ナットAと三角パッキンとの間に入れてご使用下さい。

③三角パッキンはU管の嵌合部に均一に当たるように水平に取付けて下さい。

④U管に差し込む際、S管などはU管の根元まで確実に差し込んで下さい。



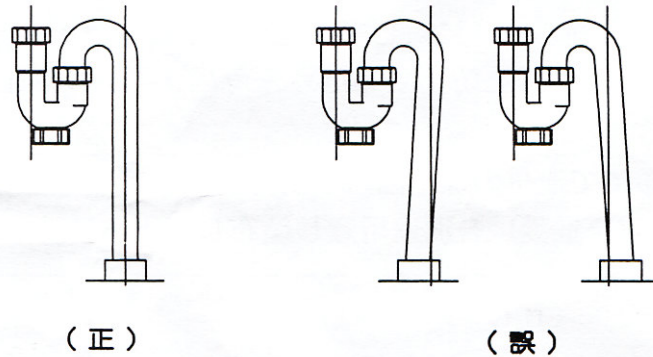
(正)



(誤)

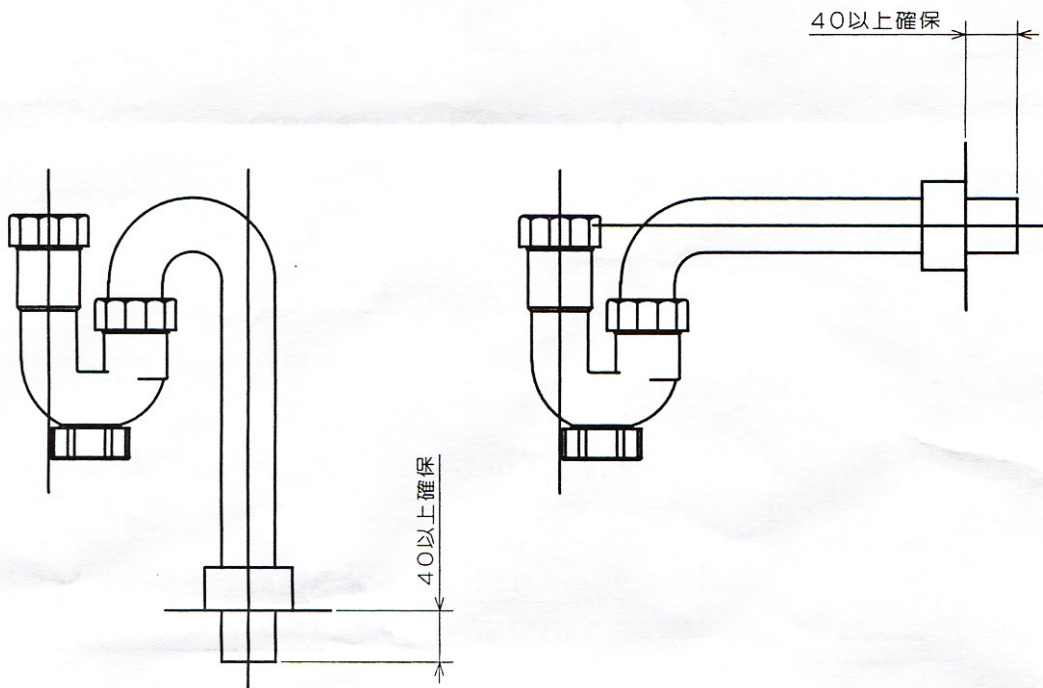
- ⑤ S管と配管口の位置が著しくずれているとシール部に影響し、水漏れの原因となります。  
また位置がずれることにより各部品に余分な力が加わり特にプラスチック部品は最悪  
**割れの原因**となります。

S管とU管の組付け時にS管と配管口の位置ずれの無いよう調整して下さい。



※ S管がジャバラ管の場合は異なります。

- ⑥ 排水管との接続の際、締め代を考慮し40mm以上確保しS管及びP管をパイプカッターやノコなどで必要な長さに切断して下さい。



## お願い

- a. 施工完了後、実際に水を流して各接続部分からの水漏れが無い事を確認して下さい。トラップ部はトラップの中に水を溜めて頂き各シール部からの水漏れの無い事を確認して下さい。

万一水漏れが起きた場合、**手締めによる増締め**をお願いします。

- b. プラスチック製品は薬品・溶剤・洗剤の原液などに影響され**変色・割れ**などが起こる場合がありますので、これらの使用は避けて下さい。